

いいまちづくり 観音寺輝き隊通信

令和七年五月一日 発行

文責：大西
編集：白川

『輝き隊通信バックナンバー』と検索
または下のQRコードからこの通信
のバックナンバーを見ることができ
ます。また観音寺市のホームページ
からも輝き隊通信は閲覧できます。



【琴弾公園の今昔物語④】

《高橋 松斎》

一八九九年（明治32年）に琴弾公園が
開園され昨年125周年を迎えました。
〔**琴弾公園の開設に貢献した人たち**〕
を後世に伝えたいと、展示会が行われ、
高橋松斎（しょうさい）も紹介されました。
明治30年3月に観音寺町長 浦野重寿が
『琴弾山有明浜公園新設上申書』を作成
した後、当時県議会
議員だった高橋松斎
が中心となって公園
の実現に向けて奮闘
しました。その頃、



高橋 松斎

琴平・丸亀・多度津も公園誘致に乗り
出していました。が、観音寺町は町用地
や民有地を県に寄付し公園を県立公園
にする案を提出しました。明治30年
12月ついに県・内務省からの許認可が
得られ、公園づくりにとりかかりまし
た。高橋松斎は元医師として明治16年
に柞田村で開業しましたが、明治22年
に第一回香川県会議員に就任し、明治
31年には衆議院議員となり
活躍しました。一方、予
讃線の期成同盟会の会長
として観音寺町に鉄道開
通を実現させるなど、
郷土の発展にも力を注ぎ
大正6年に63歳で永眠し
ました。



◆公園清掃日について◆

今月の清掃日は**5月5日**です。

午前八時～九時（雨天：5月12日）

琴弾公園の池付近に集合

みんなでいい汗を流しましょう。

※問い合わせ 080-3211-11962



【琴弾公園クイズ73】

〈早苗塚〉と呼ばれる松尾芭蕉の
句碑がある場所はどこでしょうか。

- ① 琴弾山山上
- ② 琴弾八幡宮境内
- ③ 道の駅ことひき付近



雑談

先日、友人から走り
書きのメモが届いた。
そこに記されていたの

は高浜虚子の一句「春の波残し
去りたる砂絵かな」それだけ。何
度も読み返しているうちに不思議
な言葉の力に圧倒される。まるで
新しい命が甦ったようだ。句に秘
められた優しさ・おらかさは、
言葉にできなかったこれまでの私
の琴線に触れ、もどかしさから一
挙に解放されるといふ、まさに千
載一遇。友人の機転の利いた紹介
がどれほど影響を与えることかと
気づく。次に伝える役割を果たし、
この郷土の宝《銭形砂絵》を守る
ことで真の幸せを自分のものに。
風土に合った豊かさを求めてこれ
からも。

（ちづ子）

◆いいまちづくり 観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力高め、歴史を
主目的にしている小さな団体です。歴史的
なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと
元気にしよう」と頑張っています。